

世界最大規模のテキスタイルケア展示会

イタリア・ミラノのエクスポ・ディターゴ

イタリア・ミラノで 10 月 18-22 日に世界有数の規模の展示会エクスポ・ディターゴが開催された。

フランクフルトなどヨーロッパで開催される他の展示会においては、ドライクリーニング機械の展示は著しく減少しているが、イタリアの場合、レンザッチ、フィルビーマチック、ユニオンなどのドライ機製造が国の重要な産業の一つということもあり、多く出展していたことが特徴的であったといえらる。それでも、環境規制によって絶望的なほどに使用が困難で、将来的にも消滅する傾向にあるパークロルエチレンについては、専用機は皆無で、ドライ機のすべてが炭化水素系溶剤などのマルチソルベント対応機だった。

ここ数年、国内外の展示会においては、有機溶剤ドライクリーニングに代わってウエットクリーニング関連機器の出展が増加している。

ここでも、ヨーロッパにおけるウエットクリーニングのトップブランドとなっているエレクトロラックスのラグーンシステムを始めとする多数のウエットクリーニングシステムが展示されていた。また一方、世界最大のドライ機生産国イタリアとあって、この趨勢に対抗してか有機溶剤によるドライクリーニングメーカーも、ウエットクリーニングよりもなお有機溶剤ドライクリーニングの優位性が高いとアピールする展示もあった。しかし、パークへの代替溶剤に苦慮するヨーロッパの現状から K 4 などの炭化水素系溶剤が目立ち、日本のツーエム化成が提唱するインパクト 70 新溶剤によるユニオン社の展示も見られ、ここでも混迷する有機溶剤の現状が見られた。

ドライクリーニングに代わるウエットクリーニングとして、この展示会において最も注目を集めていたのは日本の三幸社から出展実演された静止洗浄ウエットクリーニング機 SW100 だったといえる。



▲大きな注目が集まった三幸社の静止洗浄ウエットクリーニング機

国内でも静止洗浄原理の装置（アイナックス稲本、三幸社）が展示実演されると、全く新しい洗浄原理としてそれなりの注目は集めている。今回の三幸社の出展は、日本技術初の海外発表となったものだ。出展者側が驚くほど、多くのヨーロッパのクリーニング事業者がこの製品に関心を持ったようにみられた。



GBP アワードで白洋舎が世界 2 位に入賞

エクスポデルゴインターナショナルと同時開催された「グローバル・ベスト・プラクティス・アワード（GBPA）2018」において、株式会社白洋舎（本社・東京都大田区、松本彰社長）が総合第 2 位（世界第 2 位）を獲得するとともに、2 つの部門賞のうちの 1 つである「サステナビリティ大賞」を受賞した。



▲サステナビリティ大賞を受賞した白洋舎・松本社長

同アワードは、国際テキスタイルケア連盟（略称・CINET、本部・オランダ）が主催するテキスタイルケアに関する国際的な表彰制度。国際評価委員会（日本からは住連木政司氏）のメンバーが「品質管理」「サステナビリティ」「ビジネスモデル」と「サービスコンセプト」「イノベーション」「事業の基本方針」の 5 項目より総合的に審査する。今大会では、まず、世界各国 350 を超えるテキスタイルケア企業の中から、書類審査により 100 社を選出。さらに追加書類による選考を通過した 27 社が、10 月 19 日にミラノ会場においてプレゼンテーションを行い、同日、上位入賞 10 社の表彰が行われた。

2018年改定増補版

繊維製品ダメージチェック

980円

4つの編集ポイントで
わかりやすい！

基礎知識

図版で解説

豊富なカラー写真

チェックポイント

い性質を持っているもので、水に溶けるということが無く、接着性のある樹脂によって貼り付けて、着色します。原理としては、壁などに塗られるペンキと同じと考えられます。繊維製品の場合は、粉状の染料を繊維の表面に塗った状態になります。

染料によるプリントに比べて、生地が硬くゴワゴワしています。また、光に当たると繊維の部分だけが暗く見えます。

繊維などの素材であること、色鮮やかなプリントであること、染料に比べて厚ぼったい印象があることなど、一般的にドライ石洗機で洗うことができますが、ドライの繰り返しで徐々に色褪せていきます。水洗い禁止、ドライ可となっていたとしても、水洗いしなければならぬと説明しましょう。

(9) パールビーズの塗料
真珠のような光沢のビーズ玉がトリミングされた製品には、ドライできないものがあります。これは、ポリエステル樹脂などの樹脂の表面にパールビーズ（マイクロセレン）を塗布してある製品（商品名パールビーズ）などがあります。ドライクリーニングで、完全に剥がれ落ちてしまうことになります。

パールビーズの光沢消失と塗料の剥離
パールビーズの塗料は、入念に表面を触って確認しましょう。表面に色合いが変色しているように見えたら、「パールビーズの塗料が剥がれ落ちてしまっているのか？」とお客様に確認し、クリーニングによって、傷や変色があることを説明しましょう。



素材や加工の知識をもとにした衣料品疲労診断
クリーニング工場・受付担当者必携

- 住連木政司編著 ■品質情報研究所刊
- オールカラーオフセット印刷
- A4判(210×297mm) 本文56ページ
- 定価 980 円（消費税別）

研修特価(会社会体一括購入、送料実費)
10 冊以上 単価 880 円 30 冊以上 単価 830 円

お問い合わせはかなめ流通グループ会員まで



〒101-0043 東京都千代田区神田富山町 8 番地アツミビル 6 階
電話 03 (5295) 0135 FAX03 (5295) 0130